

北竜町では、各種検診の受診や社会教育事業に出席した際に町内事業所で使える行政ポイントの付与を行うことで、町民の健康づくりや交流の場への参加機会を創出している。

関連数値目標・KPI

	基準値 (R元)	実績 (R6)	目標値 (R6)	進捗率 (%)
行政ポイント 発行数	94,000	105,500	100,000	105.5%

町民の健康への関心を高めるとともに
学びと交流の場を創出することにより、
発行ポイント数が増加傾向にある。

取組の推進体制

○町はポイント発行費用を負担し、役場各課、教育委員会、観光協会などが健康づくり事業や交流事業を実施。

(実施事業ごとに担当窓口を分担)

- ・検診受診をはじめ健康教室や料理教室などの健康関連事業を住民課が担当。
- ・毎朝のラジオ体操会のほか、高齢者の学びと交流の場であるひまわり大学等の関係事業を教育委員会が担当。
- ・町民一丸で開催するひまわりまつりの機運醸成に関連した「ひまわりの里の草刈り」といったイベント開催をひまわり観光協会が担当。

取組事例 行政ポイントによる参加機会創出

ラジオ体操会(健康づくり事業)に参加者の増

- 主な取組
 - ・町民を対象に毎朝6時30分から公民館前広場にてラジオ体操会を実施。参加回数ごとにポイント付与。
- 主な成果
 - ・毎朝、身体を動かすことで健康づくりに繋がり、参加者が保育園児から高齢者まで幅広く、自然と多世代交流が図られる。



ひまわり大学(学びと交流の場)に参加者増

- 主な取組
 - ・65歳以上の町民を対象に、ひまわり大学を毎月開催。
 - ・講座の内容は、講演や落語などの聴講、フロアカーリングや体操など身体を動かす等、多彩な講座としている。出席ごとにポイントを付与。
- 主な成果
 - ・ポイント付与により出席者が増え、高齢者の学びと交流の場の参加創出が図られる。

